

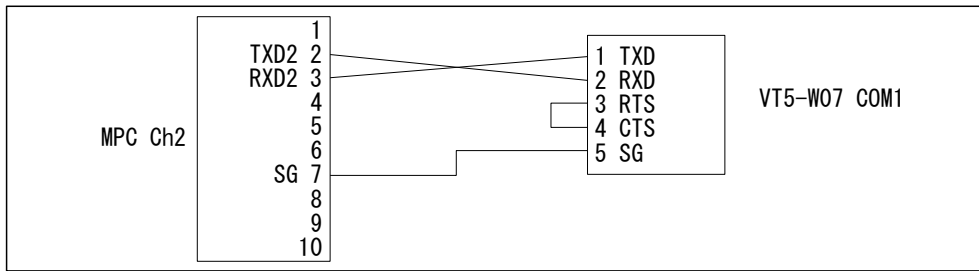
KEYENCE タッチパネルVT5 設定とモニター作成例

VT5-W07 with VT STUDIO Ver.7

ti2k-161220

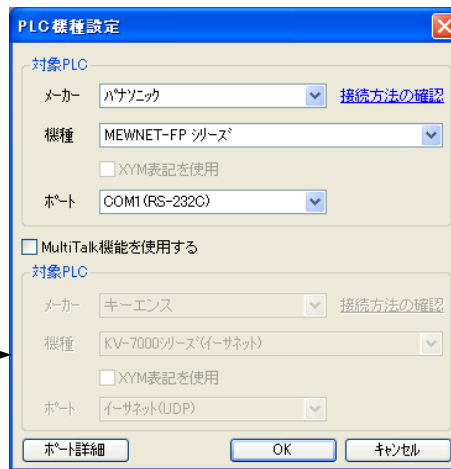
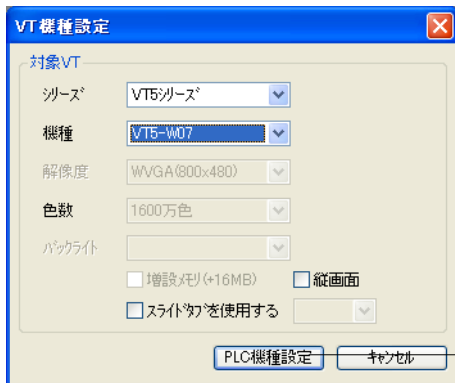
基本的な設定

■ 接続例



MPC宣言例) MEWNET 38400 2

■ メインメニュー ファイル > 新規作成

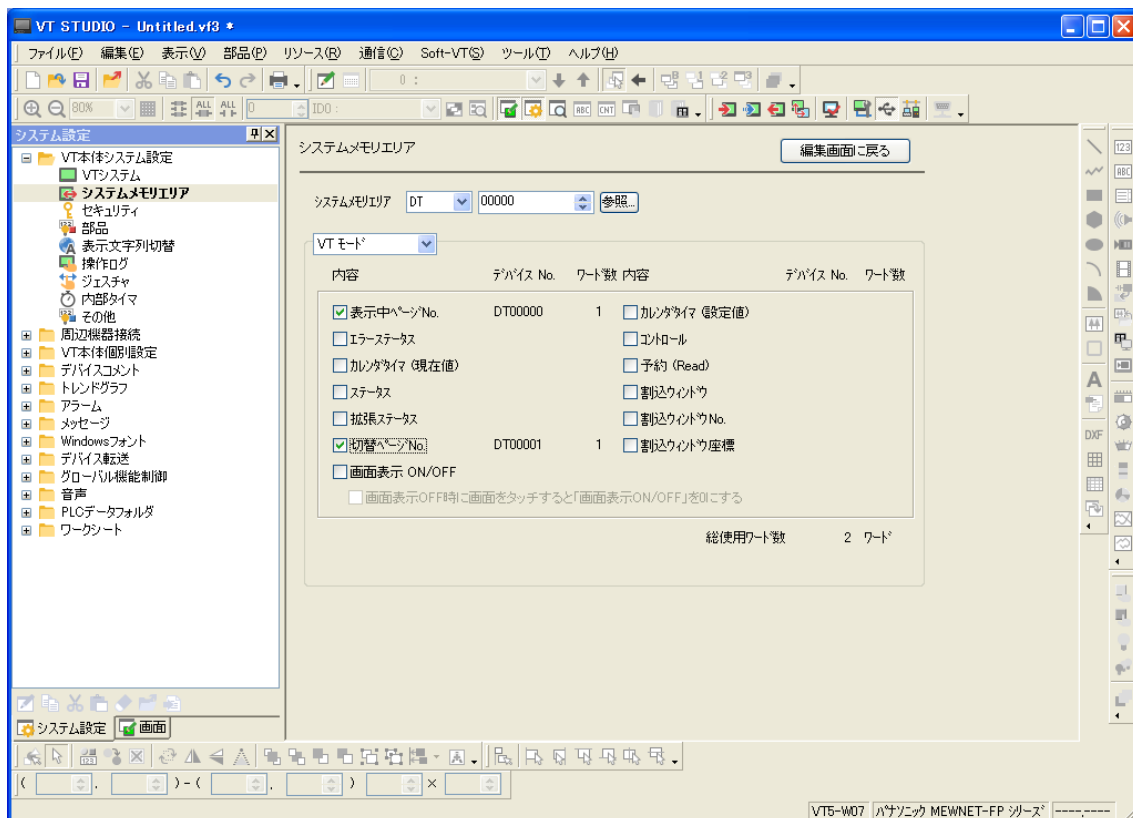


メーカー パナソニック
機種 MEWNET-FP シリーズ

ポート COM1 (RS-232C)

■ VT本体システム設定 > システムメモリアリアの設定

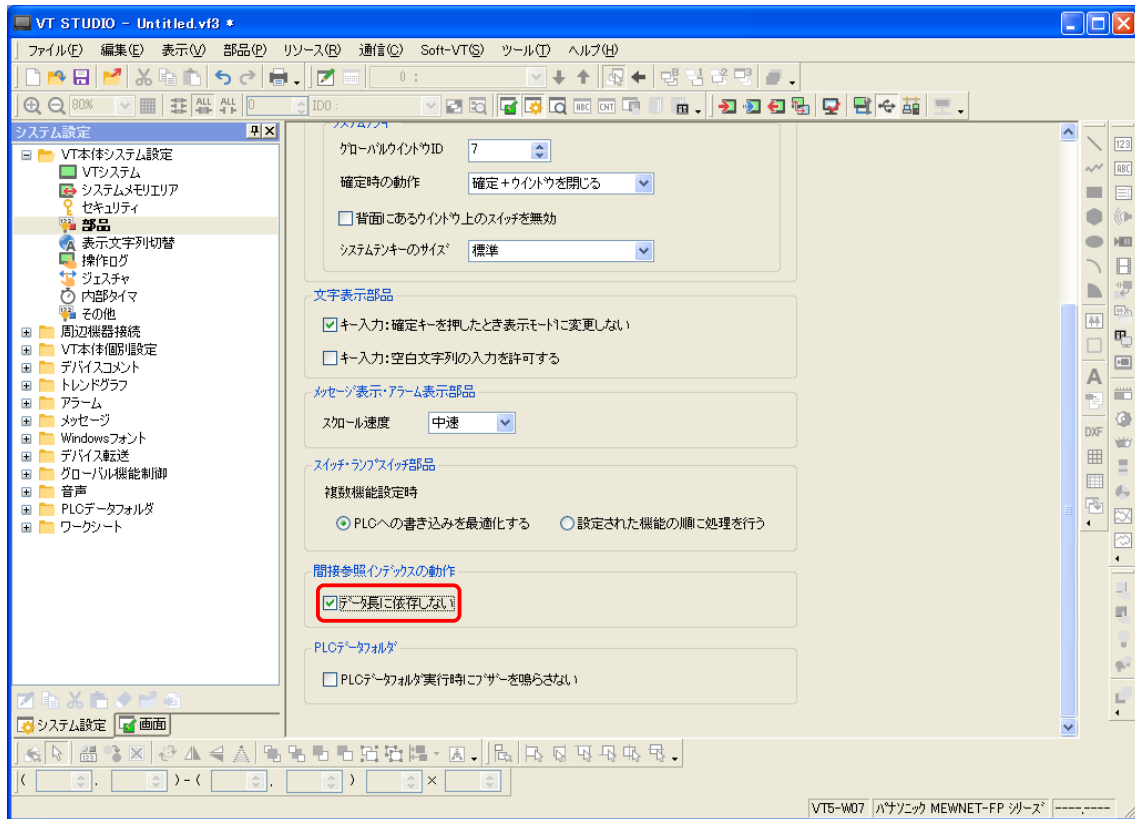
MPCからページを替えるため、「切替ページNo」は必須。
他は必要に応じて設定。
設定内容によりデバイスNoが変わる。



■ VT本体システム設定 > 部品

「間接参照インデックスの動作」の「データ長に依存しない」を チェック

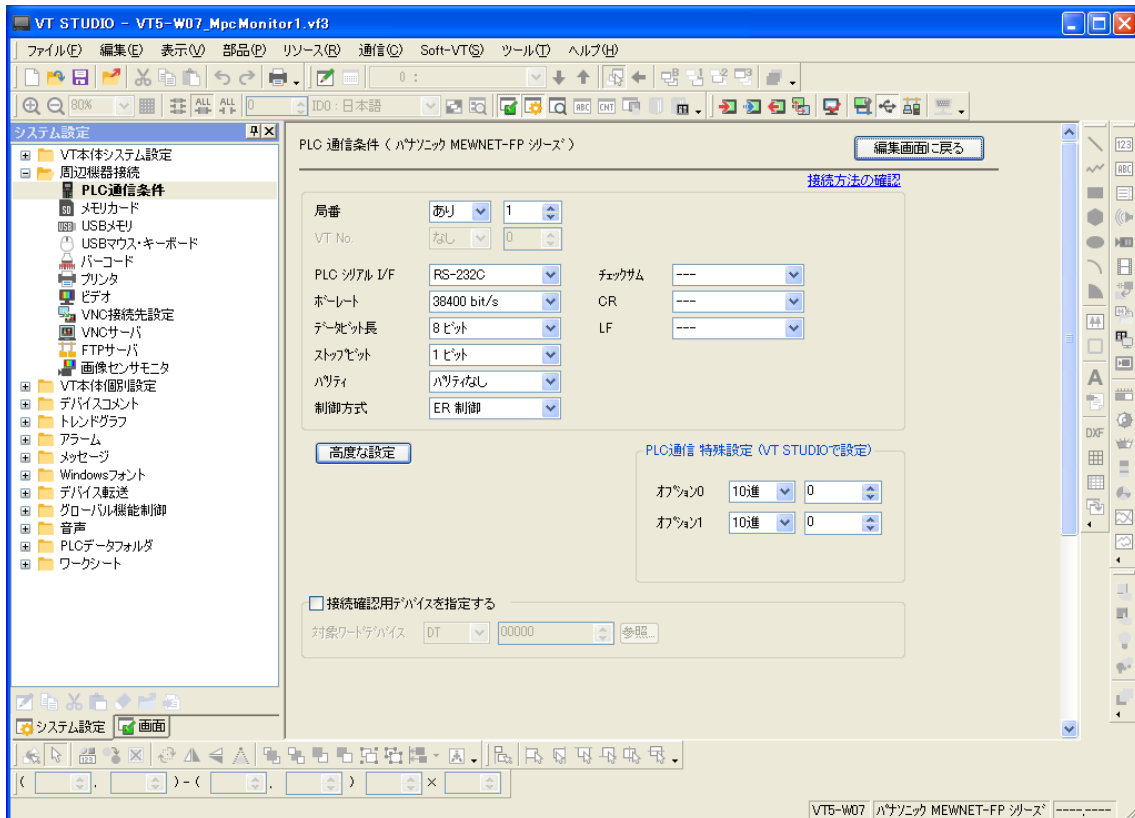
これは必須ではないが、サンプル”MPC Monitor”の“DT Area” ページで2ワード間接参照を用いているためにこれをチェックしている。デフォルトでは間接参照が2ワード飛びになるため都合が悪い。



■ 周辺機器接続 > PLC通信条件

MPC側と通信手順を一致させる。下はMPCが「MEWNET 38400 ch」の場合。

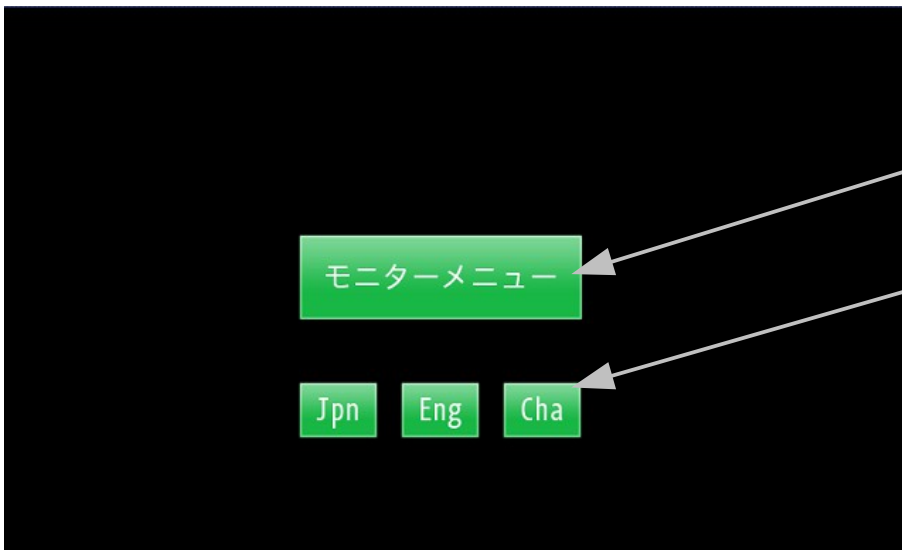
(VT3(VT STUDIO Ver3)は「オプション0」を「10進」「1」としたがVT5は初期状態で良いようです。)



サンプル [MPC Monitor]

メモリーMAPは↓「タッチパネルの使用例」の「MPCのモニター機能」参照
http://deparonline.jp/mpc2000/ref/headline/appendix/pdf/touch_panel_example.pdf

■ ページNo. 0000

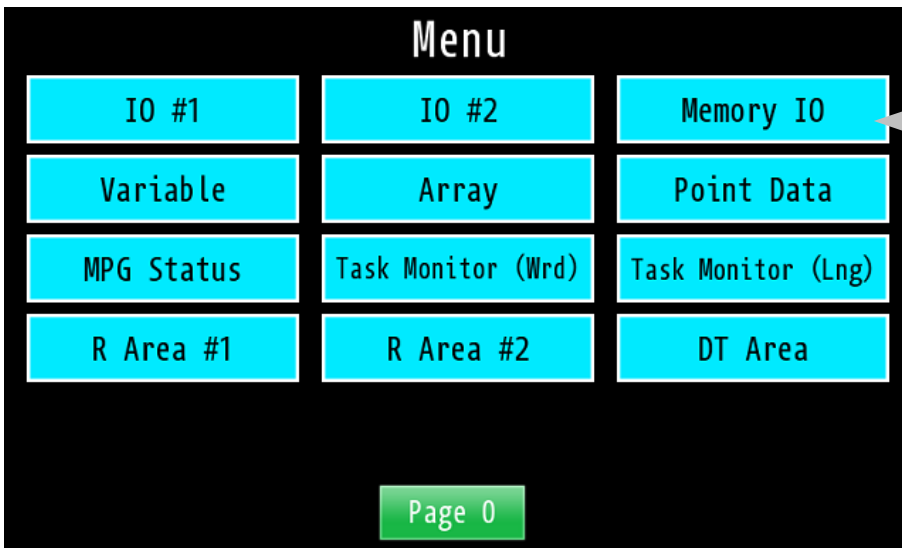


スイッチ
 ページ切替
 ページNo. 指定 1000
 音声再生

スイッチ
 上のボタンの言語切替
 音声も変る

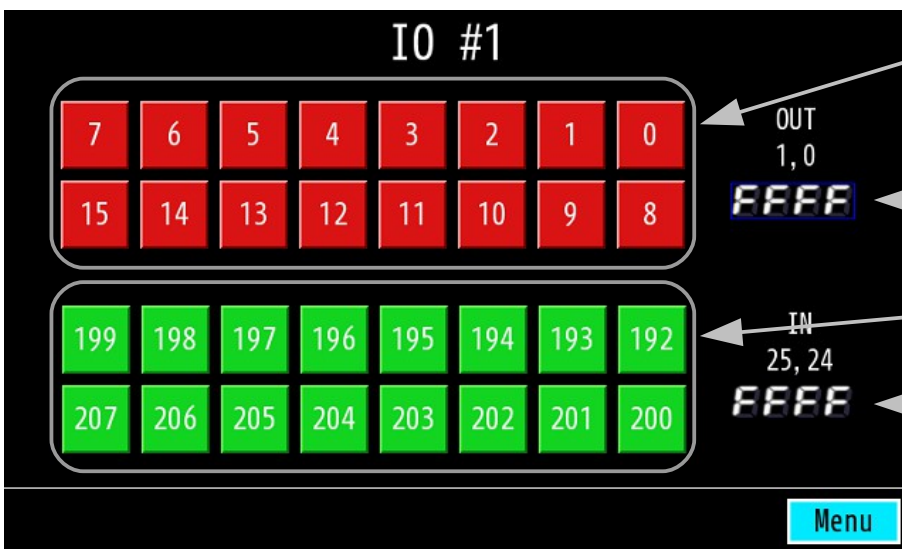


■ ページNo. 1000 Menu



スイッチ
 ページ切替
 ページNo. 指定 (各ページ)

■ ページNo. 1001 IO #1 実IOの参照とON/OFF



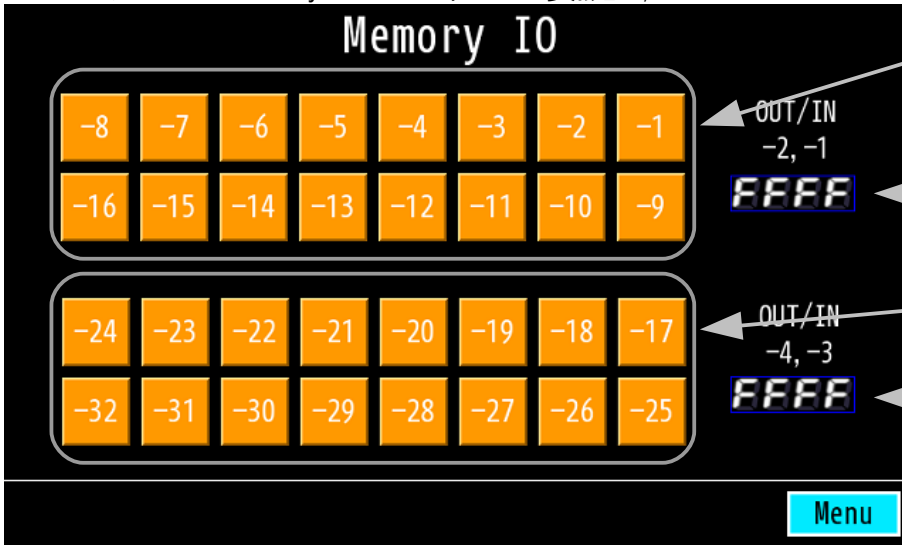
ランプスイッチ
 R100F~R1000
 ビット反転 A接点

数値表示
 WR100 1ワード
 キー入力

ランプ
 R112F~R1120
 A接点

数値表示
 WR112 1ワード

■ ページNo. 1003 Memory I/O メモリーI/Oの参照とON/OFF



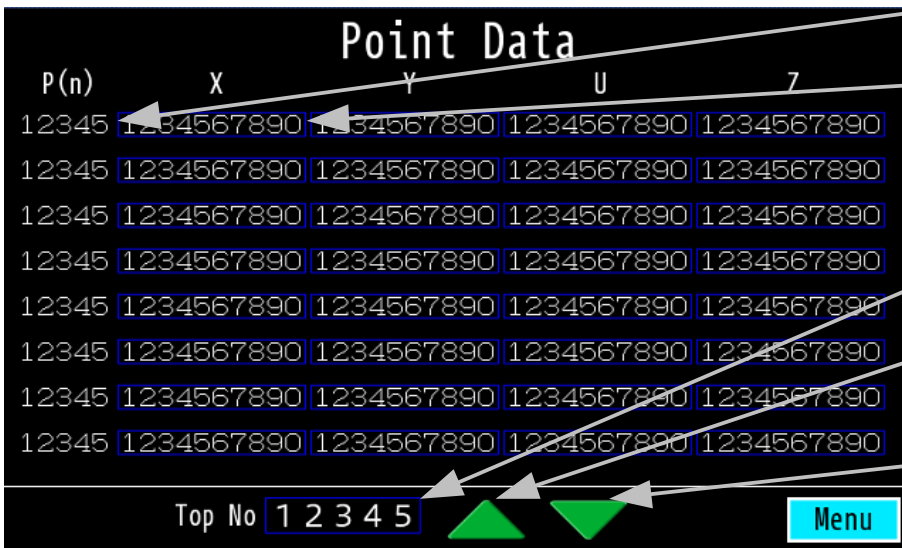
ランプスイッチ
R200F~R2000
ビット反転 A接点

数値表示
WR200 1ワード
キー入力

ランプスイッチ
R201F~R2010
ビット反転 A接点

数値表示
WR201 1ワード
キー入力

■ ページNo. 1004 Point Data 点データの参照と変更



数値表示
演算 DT08143+'0' 1ワード

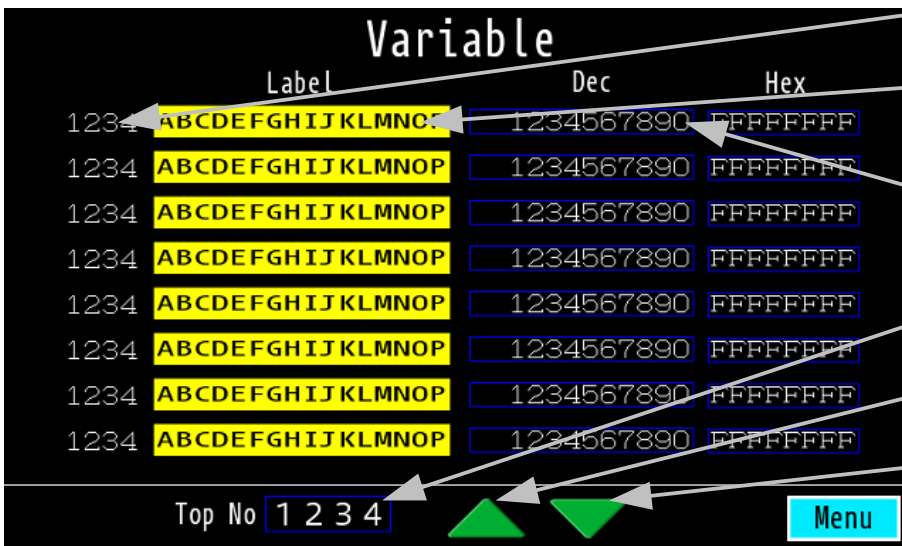
数値表示
DT30000~2ワードずつ
2ワード
キー入力

数値表示
DT08143 1ワード

スイッチ
ワードセット データ減算1
DT08143

スイッチ
ワードセット データ加算1
DT08143

■ ページNo. 1005 Variable 変数の参照と変更



数値表示
演算 DT08142+'0' 1ワード

文字表示
演算 DT10004
16文字
上位/下位バイト入替え

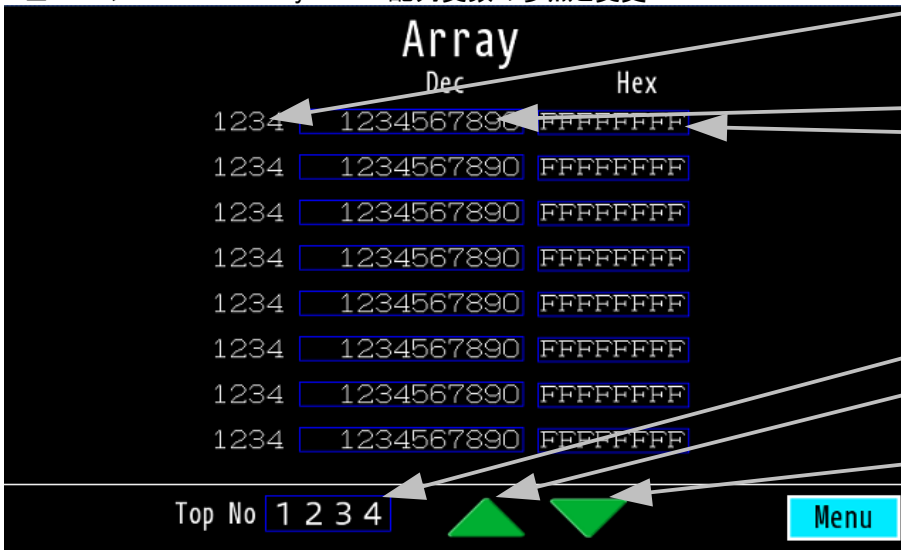
数値表示
DT10000 2ワード

数値表示
DT08142 1ワード

スイッチ
ワードセット データ減算1
DT08142

スイッチ
ワードセット データ加算1
DT08142

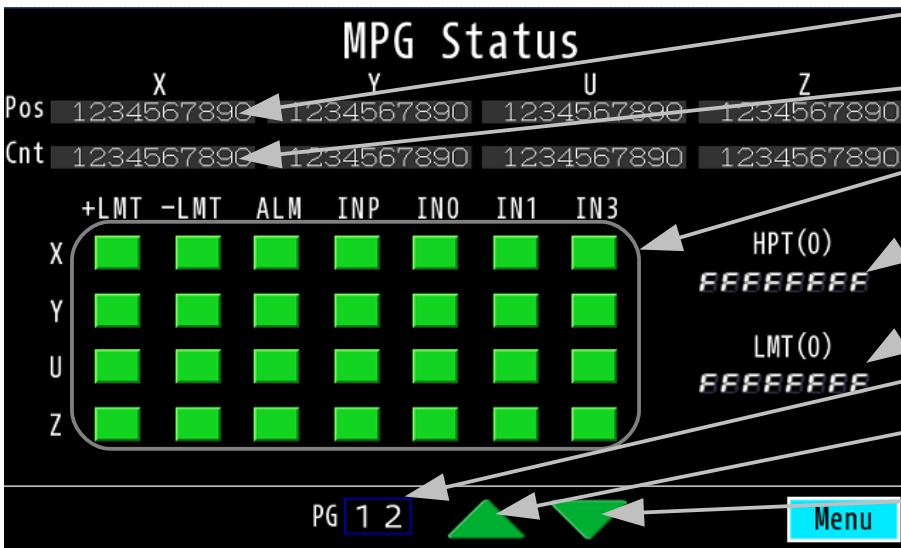
■ ページNo. 1006 Array 配列変数の参照と変更



数値表示
演算 DT08141+'0' 1ワード
数値表示
DT20000 2ワード
2ワード 符号ありバイナリ
2ワード HEX表示

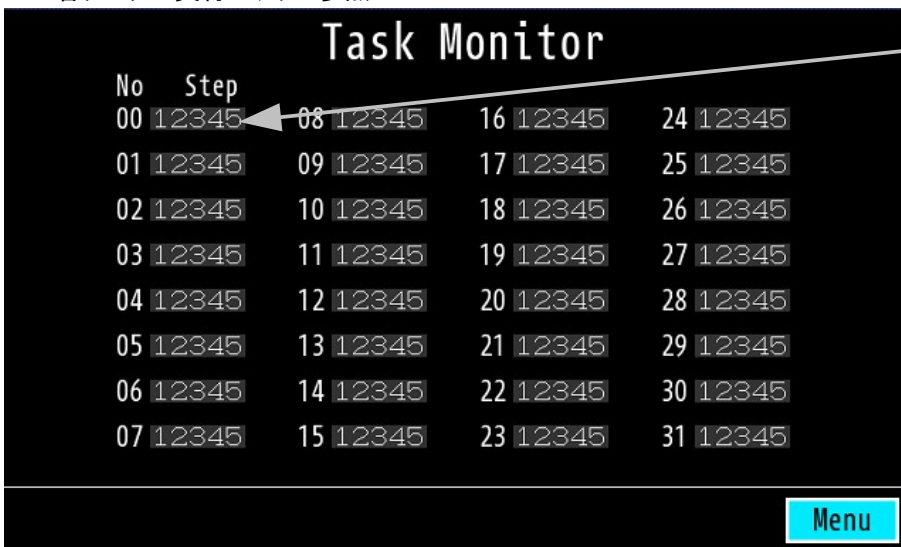
数値表示
DT08141 1ワード
スイッチ
ワードセット データ減算1
DT08141
スイッチ
ワードセット データ加算1
DT08141

■ ページNo. 1007 MPG Status 現在位置・カウンタ・入力の参照



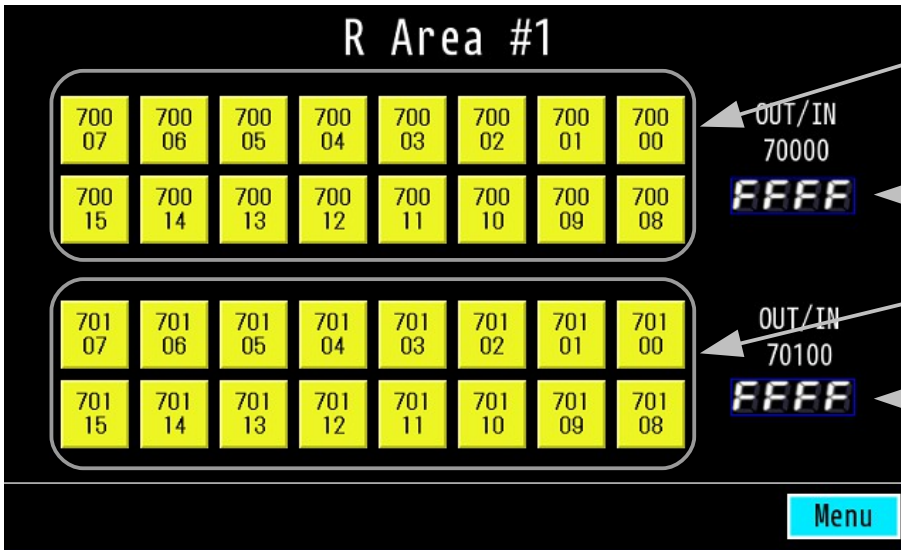
数値表示
DT31000 2ワード
数値表示
DT31020 2ワード
ランプ
DT31008~DT31011該当ビット
数値表示
DT31008 2ワード
数値表示
DT31010 2ワード
数値表示
DT08140 1ワード
スイッチ
ワードセット データ減算1
DT08140
スイッチ
ワードセット データ加算1
DT08140

■ ページNo. 1008 Task Monitor (Wrd), No. 1009 Task Monitor (Lng) 各タスクの実行ステップ参照



数値表示
Wrd はDT7868~ 1ワードずつ
Lng はDT7836~ 2ワードずつ

■ ページNo. 1010 R Area #1 タッチパネル Rエリアの参照とON/OFF



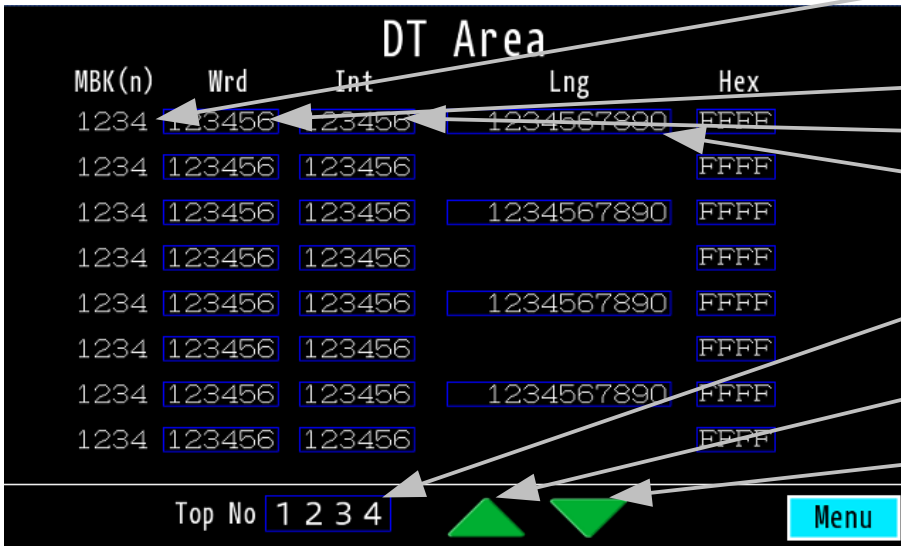
ランプスイッチ
R000F~R0000
ビット反転 A接点

数値表示
WR000 1ワード
キー入力

ランプスイッチ
R001F~R0010
ビット反転 A接点

数値表示
WR001 1ワード
キー入力

■ ページNo. 1013 DT Area タッチパネルDTエリアの参照と変更



数値表示
演算 DT08056+'0' 1ワード

数値表示
間接 DT00000+<DT08056>
1ワード 符号なしバイナリ

1ワード 符号ありバイナリ

2ワード 符号ありバイナリ

数値表示
DT08056 1ワード

スイッチ
ワードセット データ減算1
DT08056

スイッチ
ワードセット データ加算1
DT08056

このサンプルのプロジェクトファイルは [開発ツールダウンロード](#) のNo.410です。